

# 講演会のお知らせ

下記の通り、会計大学院主催の講演会を実施します。

国際財務報告基準（IFRS）は制度の差異、適用の是非を議論する段階を過ぎ、実際に適用する場合にいかなる問題が生じるのか、企業や会計専門職はいかに対応すればよいのかといった問題を検討する段階に入っています。こうした状況をふまえ、IFRS 適用に対する日本企業の対応をめぐる最新の議論について、実務の最前線でご活躍になられている河野明史先生にご講演いただきたいと思います。

本講演会は会計大学院の講義「国際会計基準」「事例研究（国際会計基準）」の一環として実施されますが、当該講義の受講生以外もふるってご参加ください。

## 記

タイトル：「日本企業における IFRS の適用上の課題」

講師：河野 明史（こうの あかし）氏

（公認会計士、新日本有限責任監査法人 IFRS デスク パートナー、アーンスト・アンド・ヤング グローバル IFRS 政策委員会日本エリア代表、日本公認会計士協会国際委員会委員、企業会計基準委員会 IASB コンバージェンス・ワーキンググループ委員）

日時：平成 22 年 11 月 12 日（金） 14 時 40 分～16 時 10 分

場所：経済学部 第 3 講義室

主催：東北大学会計大学院

\* 本講演会は経和会記念財団の助成を受けて開催されます

お問い合わせ：東北大学会計大学院事務分室（tuasqa@econ.tohoku.ac.jp）

以上

学外の方でご出席希望の方は、11 月 11 日（木）までに、東北大学会計大学院事務分室（tuasqa@econ.tohoku.ac.jp）までご連絡いただきますようお願い申し上げます。